

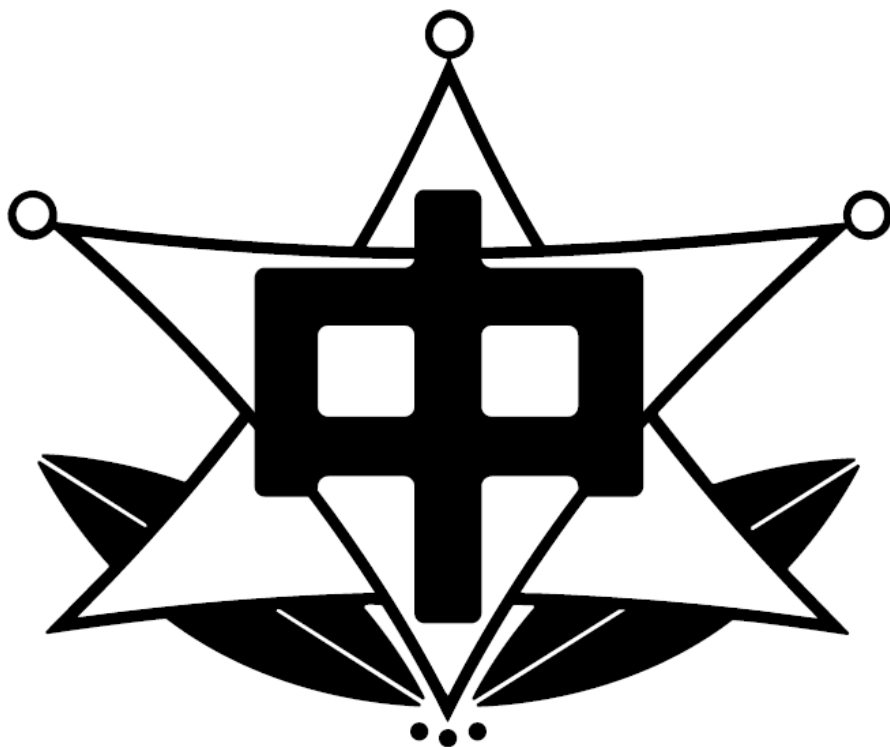
校章デザインについて

審議案件①

上牧町教育委員会事務局 教育総務課
令和7年（2025）年7月

総務部会案

(校章)



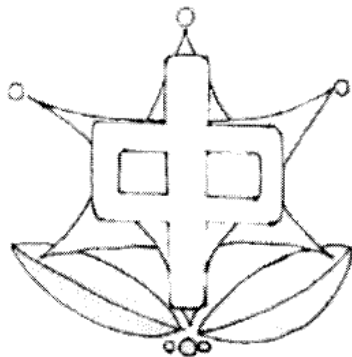
選定理由

統合中学校にふさわしい校章デザインを決定するため、上牧中学校と上牧第二中学校において、合同チームを結成し、両校の生徒により案を作成いただきました。最終的に2案に絞り、両校生徒による投票を行った結果、投票総数352票のうち329票（92.2%）を得ました。

この投票結果について、部会で検討・協議をしたところ、本案は、多数の生徒に支持されたほか、「卒業生を含め、両校の生徒から親しみを感じてもらえるような校章デザイン」を目指し、両校の校章デザインを部分的に残す手法で作成されており、それをベースに町の花である「ゆり」のイメージを新たに取り入れるなど、地域の人々の思いに寄り添った素晴らしい校章となっていることから、本案が統合中学校にふさわしい校章との判断に至りました。

投票結果

A

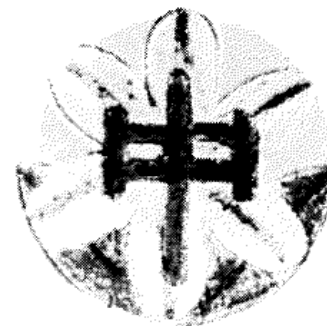


上牧中学校の校章の「槓」のイメージと、上牧第二中学校の「槓」でつくられた三角形のイメージを、それぞれ「槓」の部分と三角形でつくったゆりの部分に取り入れ、どちらの中学生の生徒や卒業生にも親しみを持ってもらえるようなデザインにしています。

また、前述のとおり上牧町の町の木である「槓」の葉と、町花であるささゆりの花を組み合わせました。ゆりの先の丸で3つの小学校を、ゆりを構成する三角形で現在の2つの中学校を表しており、過去から未来までのすべてが集まって新しい中学校をつくるという意味を込めています。

329票 (92.2%)

B



卒業生や上牧町の住民が、親しみやすいような葉のデザインと温かみのあるゆりの花のデザインを組み合わせを組み合わせ、葉のデザインの輪郭が隠れないように、花のデザインに透明感を出しました。

35票 (9.8%)